

本の、 豊かな情報を ネットで、 出版社から 発信して 出版活動の 活性化を

版元ドットコム

Ver.1.4 (2020.04.01)

会員出版社 355社

会員書誌情報 58,374タイトル

書誌情報 1,433,482タイトル

掲載出版社 41,320社

書評掲載情報 50,202タイトル 44,062件

発売前情報 7,912タイトル 811社

書影情報 612,336タイトル

ためし読み 29,843タイトル

(2020.04.01現在)

版元ドットコムで できる こと

① 書誌・書影データ、ISBNなど、本のデータを管理・保存

発行した書籍の書誌・内容紹介・書影を、データベースに保存して管理できます。ISBNリストから、新刊用のISBNを発行することで、ISBNの発行管理ができます。さらに、いつでも二段バーコードをPNG形式でダウンロードできます。

② APIで、自社サイトの本の紹介ページを自動的につくる

データベースに登録した書誌・内容紹介・書影は、APIで自社サイトに表示させることができます。版元ドットコムデータベースで行なった新刊情報の登録や内容修正は、自社サイトにただちに反映されるので、自社サイト用の管理もラクになります。

③ JPROの、出版情報登録センター(JPRO)に自動登録する

JPROは取次・書店・ネット書店・図書館に、広く本の情報を配信するシステム。版元ドットコムに会員登録すると、入力した情報はJPROへ自動転送されます。これによって、出版業界全体で取り組む本の情報提供の流れに、自社の近刊情報をのせることができます。(JPROへの申請が必要です)

④ JPROの利用によりネット書店への情報提供が一括でできる

今やネット書店のほとんどがJPROからの情報提供を利用しています。たとえばAmazonでは、版元ドットコムでの登録の翌日・翌々日には、事前予約が開始されます。また、版元ドットコムでは、hontoとの提携により近刊予約開始を、システムから依頼することができます。さらに日販は、JPROからのデータを利用して、書店への近刊情報の提供を始めています。

⑤ 書店へ新刊案内などのファックスを送る^(有料)

書店のファックス番号を収集し、新規開店した店舗、廃業した店舗のメンテナンスを随時行なっています。ファックスによる情報提供、注文依頼する際には出版社ごとに送信対象書店を選ぶことができ、選択した書店は、新刊ごとに記録しておくので、次回以降の送信対象書店選びに役立てられます。

⑥ TRCでストックブックなどの採用検討される

版元ドットコムに登録された近刊情報は、図書館流通センター(TRC)に配信されます。TRCは送られた近刊情報を参考にストックブックなどの採用数を決めて出版社に発注します。

⑦ 「ためし読み」ページをつくり、自社サイト・ネット書店から自動でリンク

小学館が開発した「ためし読み」システムでためし読みを簡単につくれます。JPG・PDFで数ページをアップすると、版元ドットコムサイトはもちろん、honto・楽天・HMV・HonyaCLUB・e-honのネット書店でのためし読みが自動的に開始されます。さらに、自社サイトでもためし読み機能を自動的に追加することもできます。

⑧ 書評掲載情報を本の紹介ページに表示できる

読売・朝日・毎日・産経・東京・日経の書評掲載情報を、版元ドットコムで調べて記録しています。これ以外の新聞・雑誌などの書評掲載情報も自社で登録すると、本の紹介ページに表示して一般に公開されます。API配信を利用すれば自社サイトでも利用できます。

⑨ 出版倉庫の出庫・返品、書店POS情報を統合して蓄積・保存

出版倉庫の納返品データ・発注記録と、書店POSデータの実売データを、ひとつの表データに整形して蓄積・保存しておくことができます。表データはエクセルなどで利用可能。必要に応じてピボットテーブルなどを利用すれば、書店ごとの注文実績、タイトルごと・書店ごとの注文実績を見ることができます。

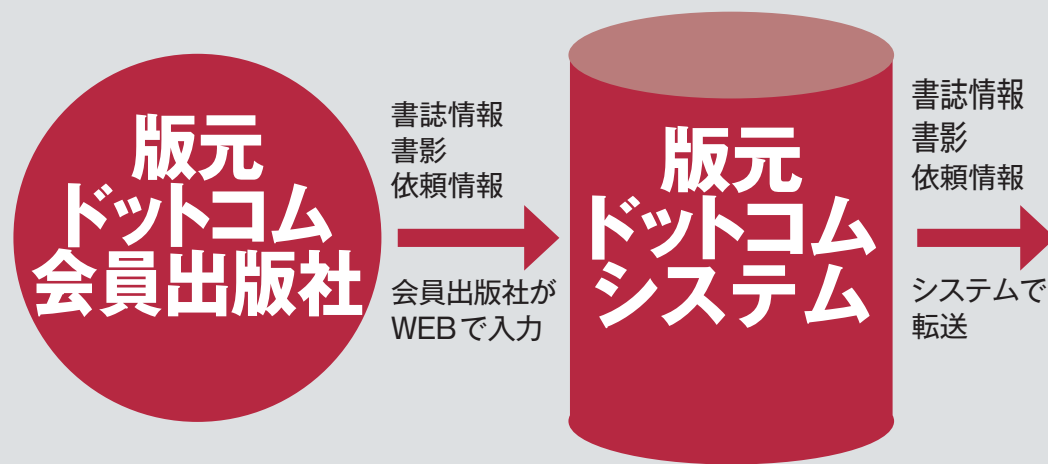
⑩ アマゾンなどネット書店のカート状況を自動取得して記録を蓄積

全会員社のタイトルを一週間で一巡して、ネット書店のカート状況を記録しています。Amazonのランキングと配送可能日数、honto・HonyaCLUB・e-honの配送可能日数を、自動取得して記録を蓄積。カート落ちによる販売機会喪失を知ることができるので、書店・取次などへ対応する際の資料として活用できます。

⑪ JPROなどから書誌・書影を集めてopenBDからAPI配信

版元ドットコムのサイトでは、会員社の書誌・書影データだけでなく、JPRO、TRCや会員でない出版社のデータを集めて、公開しています。あわせて図書館横断検索サービスのカーリルとプロジェクトを組んで、openBDとして書誌・書影をAPIで配信しています。現在、図書館や、読書サービスで本の紹介に利用され、本の普及を進めています。

版元ドットコム 書誌情報・書影の 転送



版元ドットコム
ウェブサイト
hanmoto.com

一般に公開
ネット書店へリンク

一般公開

JPO
出版情報登録センター
(JPRO)

取次／書店などに
データ提供

取次

JPRO データ提供先

2019.04 時点
業種の分類は版元ドットコム

大阪屋栗田／出版デジタル機構／中央社／トーハン／日教販／日販
アイ・ピー・エス／日本出版販売／鎌谷書店

書店

今井書店／オー・エンターテイメント／カルチュア・コンビニエンス・
クラブ／紀伊國屋書店／三省堂書店／三洋堂書店／丸善ジュンク堂
書店

honto
近刊予約依頼

honto で
近刊予約開始

honto
近刊予約

ネット書店

Amazon.co.jp／イーブックイニシアティブジャパン／スイコ企画ま
んが王／セブンネットショッピング／パーソナルブレーン／honto／
MediBang／ヨドバシカメラ／楽天／ローソン HMV エンタテイン
ト

TRC
ストックブックなどの
採用検討依頼

図書館への
販売営業に

図書館への
販売情報

図書館

国立国会図書館／図書館流通センター／丸善雄松堂

発行後情報
・書協 books.or.jp (随時)

books.or.jp での
情報公開

Books.
or.jp

情報サイト

絵本ナビ／Tokyo Otaku Mode 日本支店／フライングライン／
HON／la kagu (新潮社 社長室)

在庫情報
・日販・トーハン・大阪屋栗田

メールでの在庫ステータス
の取次への提供

メールでの
送信

出版情報
サービス

Claigs (クレイグス)／光和コンピューター／シー・エム・エス／島
根県教科図書販売／ソケット／日本書籍出版協会／版元ドットコム／
ビジュアルジャパン／文献社／hon.jp／久保通商

情報掲載依頼
・日販速報 (週次)

書店向け情報誌に
掲載依頼

書店への
週報・速報

その他

JPO新刊情報利活用プロジェクト

openBD (API)

本の販売紹介サイトや
図書館で利用

図書館
読書情報

参加 利用方法

●出版社の方へ
出版を業としている方は、ぜひ版元ドットコムに入会して、会員として、それぞれの出版活動を、より充実させるために、協同した取り組みに参加ください。会員は法人でも個人事業でもかまいません。
会費は「会則」にあるように、既刊本10点までで、1,000円／月から、です。
データベースへの、絶版も含む全タイトルの登録を推奨しますが、会費算出の点数カウントは、稼働点数で計算します。書誌情報は絶版になっても公開・保存しておくのが良いと考えているからです。
ファックス代行送信をのぞいて、前掲のサービスは会員は無料で利用できます。

●申込は版元ドットコムサイトからお願いします
●出版に興味関心のある方へ
会友としての意見表明・情報交換への参加を歓迎しています。資格はまったく問いません。会員社と会友は同じメーリングリストに参加して議論に参加することができます。
●情報を利用したい方へ
図書館や、ネットサービス開発などのかたは、どうぞ版元ドットコムサイトに掲載する情報を利用して、本をめぐる世界を一緒にひろげてください。
openBDからもAPIで情報提供しています。詳細は、版元ドットコムサイト、openBDサイト、などを見てください。電話などでのお問い合わせも歓迎です。

会則

- 1. 本会は版元ドットコム有限責任事業組合が運営し、組合員（役員）と会員・会友で構成する。
- 2.1 会員は本会が所有するサイト上で自社発行の本をデータベースに登録し、本会が提供する会員向けサービスを受ける権利と会費など所定の経費負担およびデータの登録・更新などの義務を負う
- 2.2 組合員（役員）は本会運営・基金分担の義務を負い、組合会議に参加して本会運営の全責任をもつ。
- 2.3 その他、本会の活動に賛同して参加する人は会友になれる。
- 3.1 会員は出版を業とする法人または個人であって、組合員（役員）3名の賛同を得て会員となる。会友は組合員（役員）3名の承認を得て会友となる。会友資格は特に問わない。
- 3.2 会員・会友の退会は1カ月の予告期間をおいて自由にできる。退会時に入会費および納入済み会費は返済しない。
- 4.1 本会の運営は組合会議（会員・会友には公開）が全責任をもっておこなう。組合会議は組合員（役員）の過半数の出席で成立し、出席者の過半数で議決する。
- 4.2 会員・会友は組合会議に出席して組合員（役員）と同等の発言権をもつが、議決権はもたない。
- 4.3 年一回以上の会員集会を開き、会員・会友とともに会の運営上の意見交換をおこなう。経理は全会員・会友に公開する。会計年度は4月1日から3月31日とする。

- 4.4 本会の運営にあたり、相互連絡、読者・書店への通知、本のデータ登録や更新はすべてインターネット・電子メールでおこなうので、会員・会友はその環境を整えるものとする。
- 4.5 本会のサイトに掲載する会員社の情報の著作権処理は各会員の責任でおこなう。
- 5. 2カ月以上の会費未納、3カ月以上にわたる本のデータの未登録や未更新、などの会員義務違反に対して組合会議は警告、付加サービス利用の停止、除名などの処分を決定する。
- 6. 本会への参加費用を以下のように定める。（※消費税別）
- 6.1 会員入会費：1万円。
- 6.2 月会費：データ登録書籍の絶版・長期品切れのものを除いた、点数0点から10点まで1000円、50点まで2000円、200点まで3000円、500点まで4000円、1000点まで5000円、以降1000点増えるごとに1000円増。
- 6.3 入会当月は会費無料とする。
- 6.4 上記月会費を年一括支払いとすることもできる。年一括支払いの場合は、期間中の登録点数の増減は次年度請求時まで反映しない。また、年一括支払い済みの会費は理由のいかんにかかわらず返済しない。
- 6.5 会友は入会費および月会費ともに無料とする。

設立趣旨

これは、2005年06月1日に公開されたものです。本の販売に関する記述を省略しました。

現代では、「版元」とは出版社のことをさします。
版元ドットコムは、その版元が自由な意思のもとに集まってつくった会員制の団体です。

大きな目的は、もちろんそれぞれの版元がつくった本を、より多くの人を買ってもらおう、というものです。具体的には、それぞれのつくった本の情報をインターネット上で公開・提供することです。

本は年間7万点以上発行されてます。1年365日で計算すれば1日に200点。
休日をのぞいた営業日で計算すれば250点もの本が発行されてます。
現在、新刊書店で入手できる本は70万点などと言われています。
さらに版元の数2000社とも4000社とも言われています。
こうした膨大な本が発行されているわけですから、たとえ書店のベテランでもすべての本を覚えていられるわけがありません。
また、こうした膨大な数のせいか、その情報の整備はとってもむずかしいのです。

そこで、私たちは「版元ドットコム」という版元の会員制の団体をつくって、インターネット上に自分たちのつくった本のデータベースをおくことにしたのです。

インターネットが普及した現在、インターネッ

ト上の検索で表示されないと、存在そのものが不確かなものになってしまうと思ったからです。

版元ドットコムでは、目次や著者プロフィールなどといった「中身」の情報もデータベースに入れることにしました。
インターネット上で本を探している人、偶然に本に出会った人に、より豊かな情報を提供したいからです。

これまでの本のデータベースにはなかったデータも入れることにしました。

本に興味のある方は、ぜひこのサイトの検索を試してみてください。

出版業界の方は、ぜひこのサイトのデータを利用してください。ダウンロードして利用してもらいたいと思っています。

出版社の方は、版元ドットコムに参加してください。
⇒ 会員参加申込フォームをご利用下さい。

⇒ 実際にお申し込みいただくまえに、デモIDを使って版元ドットコムの実際の管理画面を試用し、機能などを直接確認していただくこともできます。お問い合わせフォームから「デモIDでの試用希望」の旨お知らせください。折り返しご連絡します。

沿革

- 1999年12月 版元ドットコム設立
『朝日新聞』に「中小出版5社でホームページにデータベース作成 立ち上げは来春の予定 翌日の説明会のPR」記事掲載。
- 2000年4月 本のデータベース検索コーナーを試験公開
- 2000年8月 オンライン販売開始／21社 約2,300点
- 2001年3月 書協、取次、オンライン書店へ情報転送サービス開始
- 2006年4月 版元ドットコムLLP（有限責任

- 事業組合）設立
- 2011年4月 JPO近刊情報センター発足に参加し、センターへの配信を開始
- 2015年1月 JPO出版情報登録センター（JPRO）の発足に参加し、センターへの配信を開始
- 2015年9月 版元ドットコムデータベース・システムをリニューアル。会員社の書誌・書影だけでなく、全出版社の情報掲載を開始。
- 2017年8月 図書館流通センター（TRC）の新刊データを取込開始。

参加会員版元一覧

355社
会員社書誌情報 58,374点
(稼働42,959点)
2020.4.1現在

●あ
アイエス・エヌ
アイオーエム
アイルランドフェューシャ奈良書店
あうん社
あおぞら音楽社
あおぞら書房
明石書店
亜紀書房
あすなろ書房
梓書院
アセンド・ラビス
アタシ社
アダチプレス
あつぷる出版社
アトリエM5
アム・プロモーション
あめんどう
アリエスブックス
亜璃西社
ありな書房
アルタープレス
アルテ
アルテスパブリッシング
アルバカ
アルファボリス
あるまじろ書房
アーバンプロ出版センター
アールズ出版
飯塚書店
イザラ書房
140B
一色出版
一声社
以文社
イル・ブルー・シュル・ラ・セー
ヌ企画
INSTYLE PUBLISHING
インセクツ
e文庫
イー・ビックス
ウエイド
ウエルバイン書店
英会話エクスプレス出版
英明企画編集
エクシア出版
SW
エディション・シナプス
エトセトラブックス
えにし書房
えほんの社
Evolving
エー・ティー・オフィス
大空出版
Opus Majus
おむすび舎
●か
偕成社
海拓舎出版
海鳥社
海風社
解放出版社
海鳴社
笠間書院
仮説社
花鳥社
花伝社
鳴出版
花乱社
閑人堂

ガイアブックス
学芸みらい社
北大路書房
キネマ旬報社
吉備人出版
共和国
近代セールス社
金木犀舎
キーステージ21
行舟文化
漁協経営センター
クオン
kukui books
KuLaScip
クラーケン
クラーケンコミックス
くんぶる
グローバリゼーションデザイン
研究所
グローバルブックス
K&M企画室
K&Bパブリッシャーズ
恵雅堂出版
圭文社
啓文社書房
けやき出版
剣筆舎
藝華書院
言視舎
弦書房
現代企画室
現代政治経済研究社
ゲンロン
航思社
皓星社
耕文社
虹有社
興陽館
コスモピア
木立の文庫
コトコト
コトニ社
コトノハ
子どもの未来社
径書房
コモンズ
之潮
ころから
CONCENT
五月書房新社
梧桐書院
こま書房新社
●さ
SCICUS
彩図社
さいはて社
彩流社
サウザンブックス社
サウダージ・ブックス
さくら社
桜山社
里山社
サニーサイド
左右社
猿江商會
salon cojica
ざわらび舎
サンガ
産学社
三賢社
サンライズ出版
三輪舎
三和書籍
七月社
社会批評社

シャスタ インターナショナル
集広舎
集文社
出版舎ジグ
商業界
松籟社
書肆侃侃房
書肆子午線
シロクマ社
新函館ライブラリ
新曜社
JMA・アソシエイツ ステップ
ワークス事業部
Jリサーチ出版
ジャパンマシニスト社
17出版
寿郎社
自由現代社
女子栄養大学出版部
人文書院
人文書館
ジー・ビー
水窓出版
水曜社
すいれん舎
数学書房
SCRAP 出版
鈴屋出版
スタイルノート
スタンド・ブックス
スティングレイ
Smart Publishing
スモール出版
駿河台出版社
スローウォーター
スローガン
青弓社
青幻舎
誠光社
静人舎
清談社 Publico
青灯社
石風社
せせらぎ出版
瀬戸内人
瀬谷出版
センジュ出版
千十一編集室
全甲社
早美出版社
草風館
創風社出版
空海舎
ソーシャルキャピタル
●た
タイムラプスビジョン
高菅出版
小島遊書房
田畑書店
タバブックス
旅と思索社
たる出版
太郎次郎社エディタス
TANG DENG
第三書館
小さ子社
ちとせプレス
中国書店
長周新聞社
つかだま書房
筑波書房
茅花舎
ディグミーアウト・プレス
ディスカヴァー・トゥエンティワン
dZERO

DU BOOKS
デルタプラス
田園都市出版社
伝統美出版
東海教育研究所
権歌書房
東京電機大学出版局
灯光舎
東方出版
トランスビュー
トリア
トレフル出版
ドゥクエスト
同時代社
道和書院
読書人
●な
中西出版
梨の木舎
ナショナル出版
那須里山舎
ななみ書房
西日本出版社
日曜社
日本医療企画
日本教育研究センター
日本林業調査会
NEUTRAL COLORS
NUMABOOKS
ネクサスインターコム
ねごねつこ
猫の言葉社
ネットスクール出版
燃焼社
能美舎
農林統計出版
●は
Hagazussa Books
柏艦舎
ハシモトオフィス
八朔社
羽鳥書店
ハモニカブックス
汎工房
バナナブックス
Pipe Publishing
バブリブ
はるす出版
ひだまり舎
百万年書房
ビィング・ネット・プレス
ビジネス教育出版社
ビッグイシュー日本
ビッグ・ムーン
ビレッジプレス
ファーストステップ出版
フィルムアート社
風雲舎
風声舎
フェイドレス
芙蓉書房出版
ふらんす堂
フリースタイル
古小鳥舎
Book&Design
ブックエンド
ぶなのもり
プリコルール・パブリッシング
ブルーシーブ
プレーンセンター
文学通信
文遊社
ブチ・レトル
ぶねうま舎
ヘウレーカ

HEG
編集室屋上
ベターホーム協会
法政大学出版局
萌動社
北斗書房
Hotchkiss
堀之内出版
ほんの木
本の種出版
ボイジャー
忘羊社
ポット出版
ポット出版プラス
ポリッシュワーク
ポーラ文化研究所
●ま
マイストリート
マイルストーンズ
マザー出版
まちライブラリー
マドレーヌブックス
まむかいブックスギャラリー
まりん書房
MANGATRIX 合同会社
マーキュリー出版
澤標
ミシマ社
みずき書林
三田産業
道音舎
未知の駅
ミツイパブリッシング
光村推古書院
棕鳥書房
明幸堂
めこん
メディアアイランド
メディア総合研究所
めくるまーる
木星舎
●やらわ
八千代出版
結エディット
唯学書房
遊泳舎
游学社
有志舎
ユウブックス
湯気カンパニー
ユナイテッドヴァガボンス
遊と暇
萬書房
洛北出版
楽工社
Rx
risk trash
立案舎
留学ジャーナル
リンケージ・パブリッシング
ルーク
レゾンクリエイト
蓮華舎
労働教育センター
鹿峯社
ロクリン社
ロゼッタストーン
ロフトブックス
論創社
ワンダラーズ出版
ヴィッセン出版

有限責任事業組合（LLP） 版元ドットコム

組合員◎スタイルノート／スタジオ・ポット SD ／青弓社／太郎次郎社エディタス
第三書館／トランスビュー／ポット出版／堀之内出版

<http://www.hanmoto.com/>

東京都渋谷区神宮前 2-33-18-303 ☎ 150-0001

Email / hanmoto-g@hanmoto.com

電話 / 050-5515-9290（版元ドットコム事務局）

ファクシミリ / 03-3402-5558